

美郷町公共施設等総合管理計画

平成29年3月 策定

令和 4年3月 改訂

令和 5年9月 改訂

秋田県美郷町

目次

1. はじめに	
1-1 計画策定の背景と目的	2
1-2 計画の位置づけ	3
1-3 対象範囲	3
2. 町の概要	
2-1 町の概要	3
2-2 人口動向	4
2-3 財政状況	5
3. 公共施設等の現状及び将来の見通し	
3-1 建物(公共建築物)の状況	6
3-2 インフラ等の状況	18
3-3 将来の更新費用の見通し	21
4. 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針	
4-1 計画期間	24
4-2 全庁的な取組体制の構築	24
4-3 公共施設等の管理に係る課題と考え方の整理	24
4-4 公共施設等の管理に関する基本的な考え方	25
5. 施設分類ごとの管理に関する基本的な方針	
(1)最適化の対象としない施設について	26
(2)最適化の対象とする施設について	27
(3)インフラについて	30

1. はじめに

1-1 計画策定の背景と目的

近年、我が国においては、高度経済成長期に建設された公共施設やインフラ施設の老朽化が進行し、その対策が大きな課題となっています。また、地方公共団体においては、厳しい財政状況の中で、人口減少・少子高齢化に伴う公共施設等の需要の変化にも対応していくことが求められています。

本町では、平成 19 年度から公共施設の再編に向けた取組に着手し、平成 21 年度に「美郷町公共施設再編計画」を策定し、一定程度において類似施設の統合と公共施設の機能集約を達成しました。

その後、国からの要請等の状況変化に応じ、平成 29 年度に「美郷町公共施設等総合管理計画」(以下、「総合管理計画」という。)を策定し、令和元年度にそのアクションプランとして「美郷町公共施設等最適化実施計画」(以下、「最適化実施計画」という。)を策定しました。

まず、総合管理計画では、公共施設やインフラ施設をそれぞれの用途等に類型化するとともに、人口動向や財政状況等を踏まえ、公共施設等の管理に係る課題の整理と解決へ向けた方向性を示しました。その際、本町が保有する公共施設を今後も保有し続け維持管理していくと仮定した場合、更新費用等の将来コストは 40 年間で約 597 億円、インフラに関しても 40 年間で約 707 億円かかることが推計され、「公共施設等を現状のまま維持していくことは困難」という基本認識を定義しました。

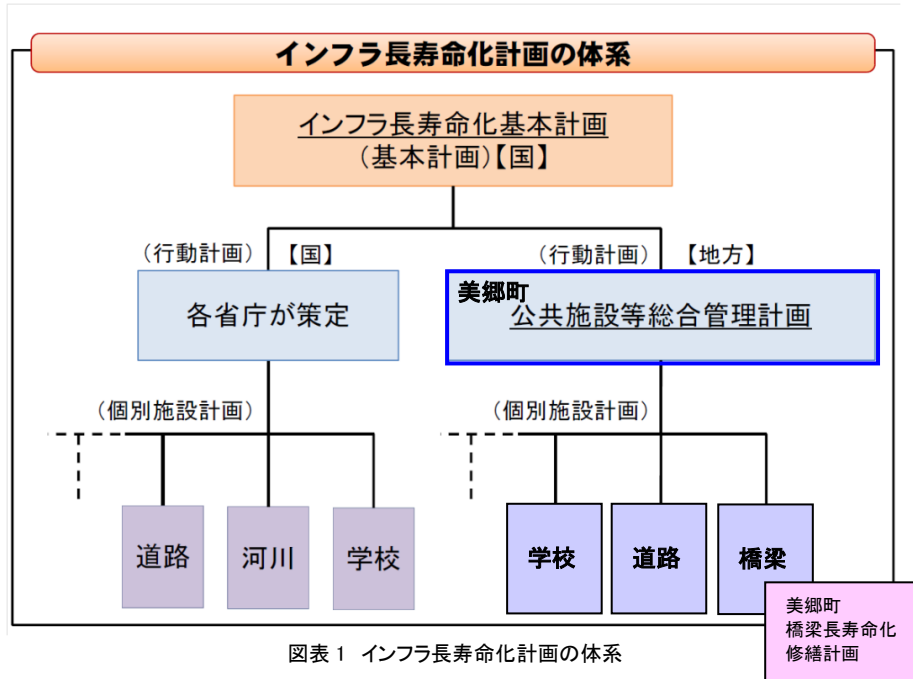
これを受け、最適化実施計画では、施設ごとに「個別実施計画」を策定し、管理上の課題の整理や今後のあり方を示し、継続して適切に維持管理を行う施設や利活用する施設、譲渡や除却を行う施設等に分類し、計画期間を令和 8 年度までと定め、公共施設等最適化推進事業として取組を進めているところです。

総合管理計画の策定から令和 3 年度で 5 年が経過し、また、総務省の「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」の改訂(平成 30 年 2 月 27 日付け総財務第 28 号通知)に基づき「個別実施計画」の内容等を踏まえ、この度、総合管理計画の改訂を行います。

1-2 位置づけ

美郷町公共施設等総合管理計画(以下「本計画」という。)は、国の「インフラ長寿命化基本計画」の体系上、地方公共団体における「行動計画」に相当します。

また、第3次美郷町総合計画(R3策定)では、基本施策を構成する取組の1つ(未来を見据えた行政経営)として位置付けします。



1-3 対象範囲

対象範囲は、美郷町が保有する建物(公共建築物)のほか、道路、橋梁、上水道施設及び下水道施設といったインフラなど、全ての公共施設等とします。

2 町の概要

2-1 町の概要

美郷町は、秋田県の南部、仙北平野南東部に位置し、東は奥羽山脈を境に岩手県、南は横手市、北・西は大仙市にそれぞれ接しています。

総面積は、168.32平方kmで、東西に約14km、南北に約20kmの広がりを持っています。

西側は、標高40メートルから50mの発達した扇状地の扇端部にあつて、豊かな土壌に恵まれた県内有数の穀倉地帯を形成しています。

気候は比較的温暖で、夏は高温多湿、冬は降雪が続き寒暖の差が大きいという特徴を持っています。冬期間の積雪は平均で平野部が150cm前後、山間部においては200cm前後に達します。

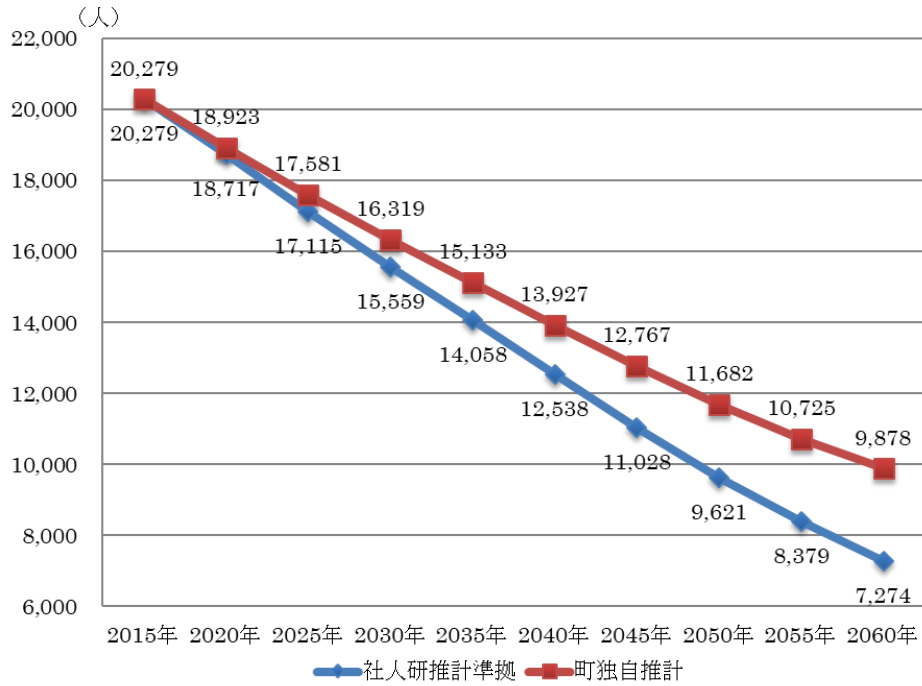


2-2 人口動向

美郷町の人口は、1945年(昭和20年)以降、減少が続いています。

国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計によると、今後も減少は続き、30年後の2050年(令和32年)には、10,000人を割り込む水準にまで減少するとされています。

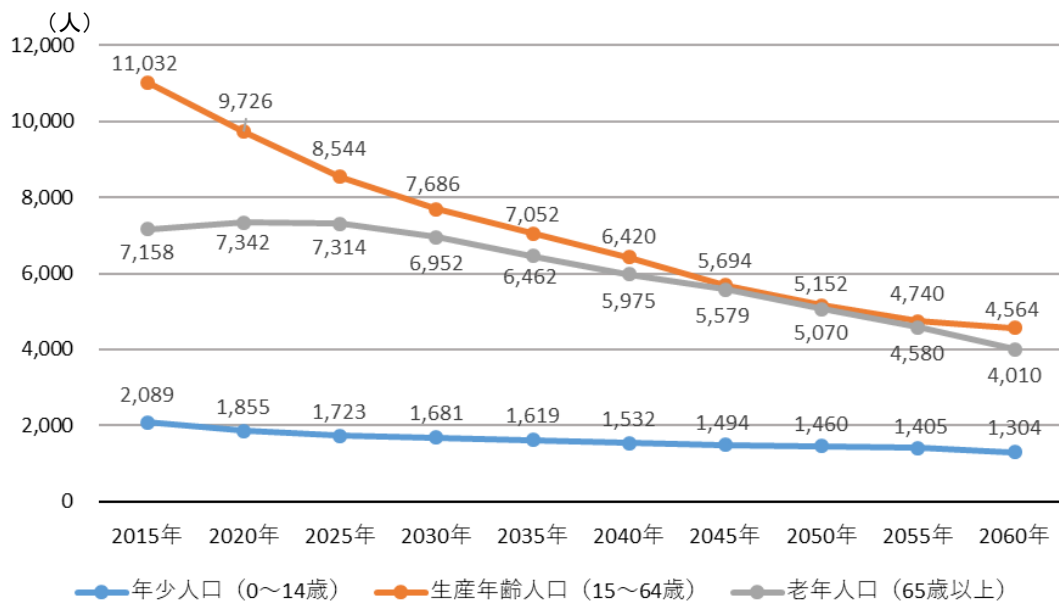
この推計を踏まえ、「美郷版人口ビジョン(R1改訂)」では、人口減少に歯止めをかける各般の施策を講じることにより、目指すべき人口を約10,000人とする中長期展望を示しています。



図表2 人口の長期展望
(出典)「美郷版人口ビジョン」より抜粋

美郷版人口ビジョン(R1改訂)の年齢3区分別人口の推移を見ると、年少人口(0~14歳)、生産年齢人口(15~64歳)では、既に減少過程に入っています。

一方、老年人口(65歳以上)は、平均寿命が延びたことなどにより増加を続けていますが、2025年(令和7年)から減少に転じると推計されています。

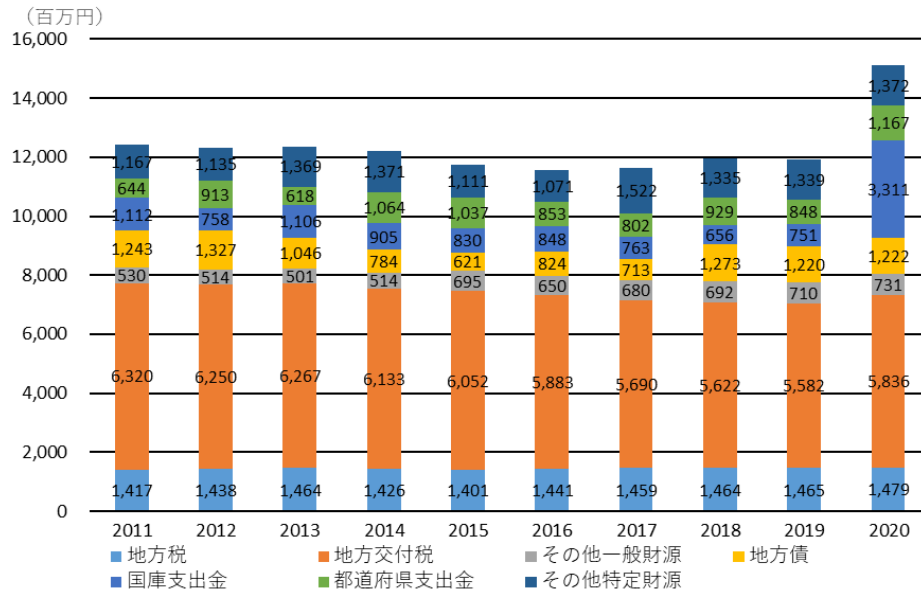


図表3 年齢3区分別人口の推移
(出典)「美郷版人口ビジョン」より作成

2-3 財政状況

(1) 歳入

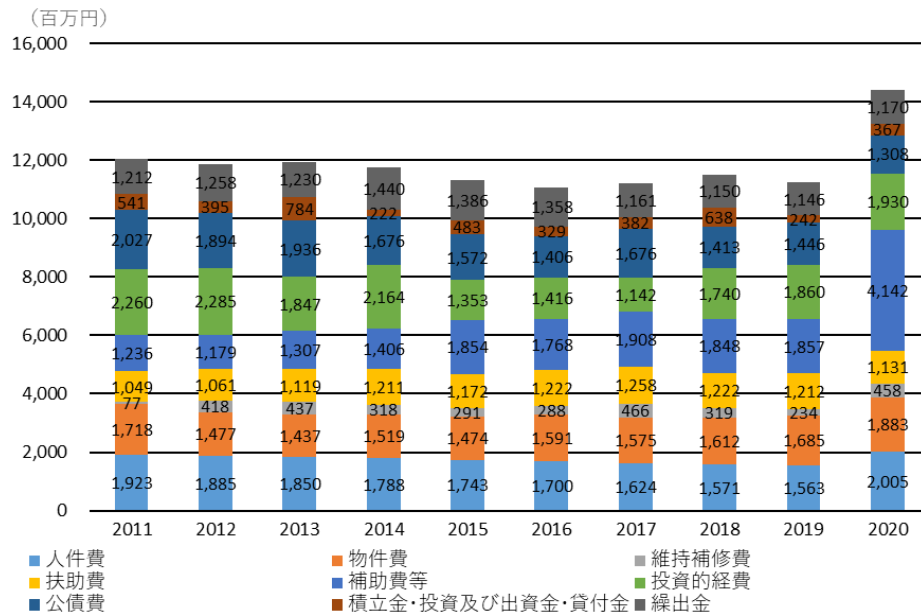
歳入は、令和元年度(2019年度)で約119億円となっています。近年、地方税(町税)は14億5千万円を超えて推移していますが、今後、高齢化の進展と生産年齢人口の更なる減少に伴う地方税の伸び悩み等を踏まえると、歳入の大幅な増加は期待できず、これまでと同程度の財源を確保できるかは不透明な状況です。なお、令和2年度(2020年度)の増加は、新型コロナウイルス感染症対策に係る国庫支出金の増加によるものです。



図表4 一般会計(歳入)の推移
(出典)「地方財政状況調査」より作成

(2) 歳出

歳出は、令和元年度(2019年度)で約112億円となっています。また、町の財政の弾力性を示す経常収支比率は、令和元年度で81.5%ですが、今後、少子高齢化の進行等により、扶助費といった固定的な経費が増加することが予測されることから、将来における財政の硬直化が懸念されます。なお、令和2年度(2020年度)の増加は、新型コロナウイルス感染症対策に補助費等の増加によるものです。

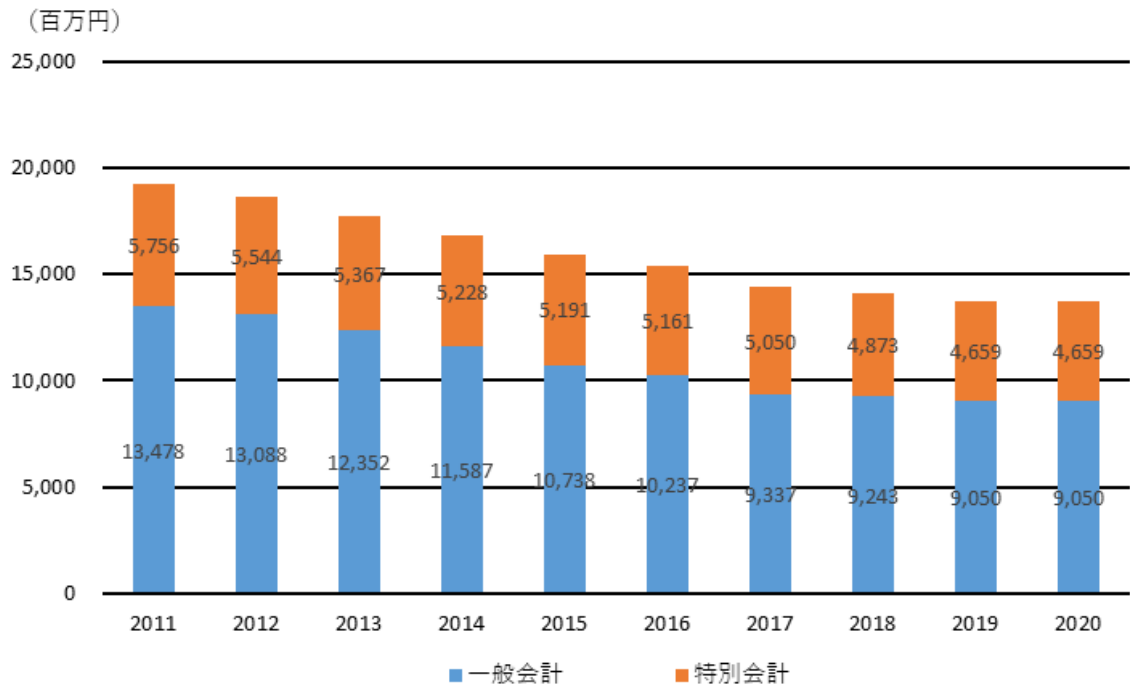


図表5 一般会計(歳出)の推移
(出典)「地方財政状況調査」より作成

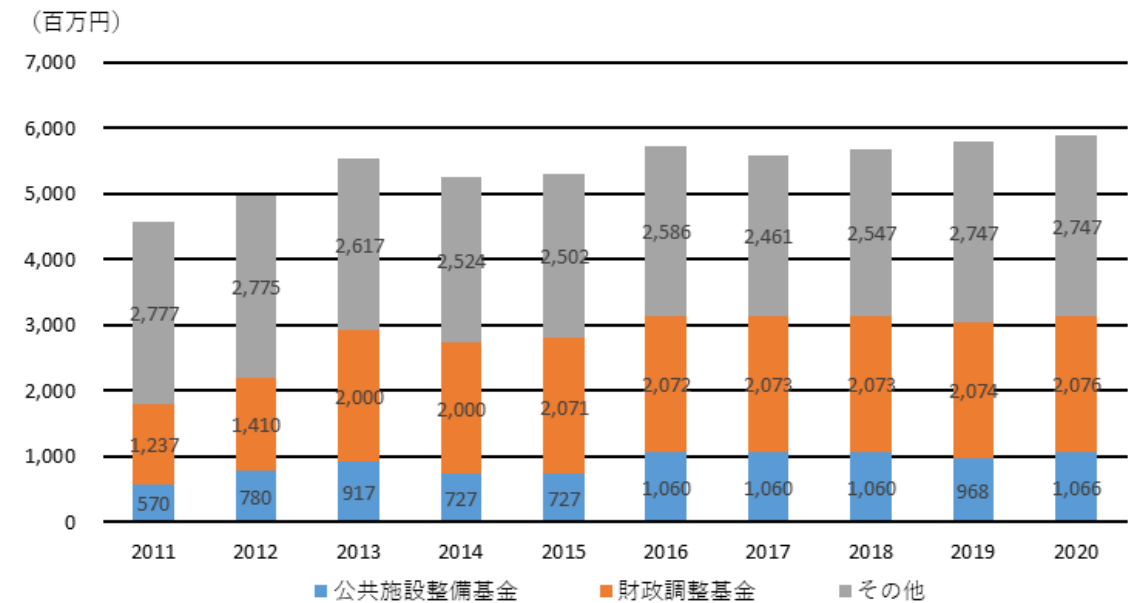
(3) 地方債残高、基金残高

地方債残高は、一般会計・特別会計ともに減少傾向にあります。

一般会計の基金残高は、平成22年(2010年)に設置した公共施設整備基金及び財政調整基金の積み増しにより増加傾向にあります。



図表6 地方債残高の推移
(出典)「美郷町財政報告書」より作成



図表7 基金残高の推移
(出典)「美郷町財政報告書」より作成

3. 公共施設等の現状及び将来の見通し

3-1 建物(公共建築物)の状況

(1) 建物(公共建築物)の概要

令和2年度末時点で、美郷町が保有する建物(公共建築物)は、226施設(442棟、延床面積：約14.3万㎡)となっています。「美郷町公共施設等の管理運営に関する最適化構想」(H30策定)で、保有する公共建築物を下記のとおり分類しました。

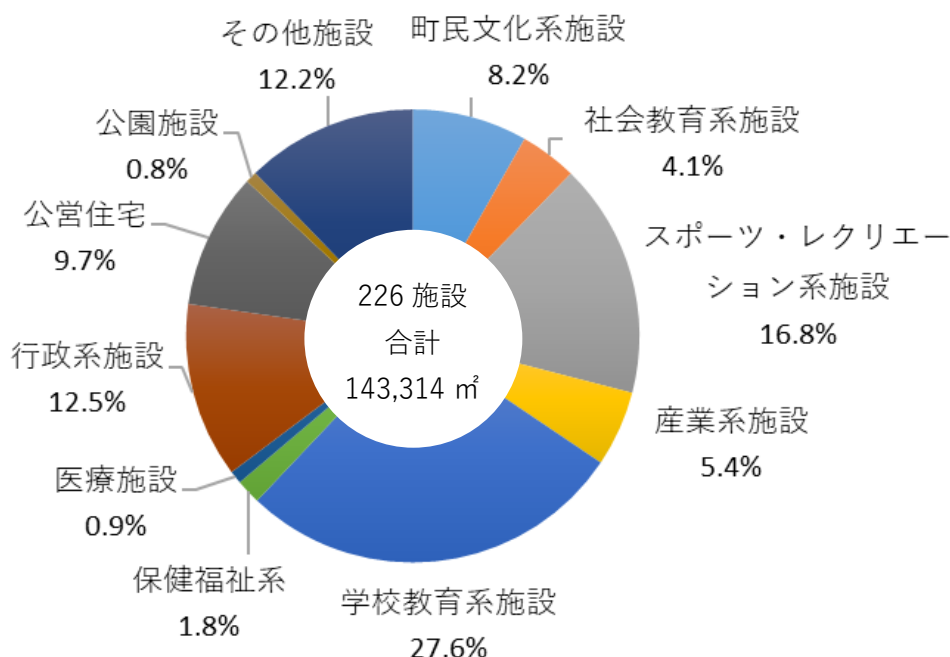
■公共施設等の分類

類型	分類		主な施設	施設数	棟数	延床面積 (㎡)
	大分類	小分類				
公共施設	町民文化系施設	集会施設(大)	公民館、各ふれあい館、住民活動センター	5	12	7,737.10
		集会施設(中)	鑓田、本館、六郷東根など各コミュニティセンター	9	13	3,099.24
		集会施設(小)	関田、作山、沢目など各児童館及び会館	10	10	965.72
	社会教育系施設	社会教育施設	坂本東嶽邸、歴自民俗資料館、学友館など	5	14	5,841.39
	スポーツ・レクリエーション系施設	体育館施設	総合体育館リリオス、北・中央・南各体育館	4	5	10,641.31
		温泉施設	千畑温泉サン・アールなど	3	32	5,192.45
		宿泊交流施設	宿泊交流館ワクアス	1	7	2,478.96
		スポーツ施設	サン・スポーツランド千畑など	14	33	5,685.75
	産業系施設	直売等施設	あったか山直売所など	5	10	2,300.71
		堆肥等処理施設	堆肥センター、アクティセンター	2	7	5,277.44
		研修・交流施設	仏沢交流施設	1	1	162.30
	学校教育系施設	学校施設	美郷中学校、千畑・六郷・仙南各小学校	4	47	28,057.74
		給食施設	北・南各学校給食センター	2	4	2,069.20
		認定こども園施設	千畑なかよし、六郷わくわく、仙南すこやか各園	3	17	9,325.19
		その他施設	みさとこども館	1	2	118.08
	保健・福祉系施設	健康指導施設	保健センター	1	2	820.54
		老人福祉施設	老人福祉センター(中央ふれあい館の一部など)	2	3	1,720.41
	医療系施設	医療施設	千畑クリニック、仙南診療所	2	5	1,323.36
	行政系施設	行政事務所施設	役場庁舎	1	7	5,781.74
		他機関使用施設	旧中央行政センター、旧南行政センター	2	7	5,937.45
		除雪施設	北・中央・南各除雪センター	3	7	3,401.02
		車庫施設	千畑格納庫など	6	6	1,477.57
		消防施設	水防倉庫、第1～14防災コミュニティセンターなど	26	27	1,348.04
公営住宅	公営住宅	あかつき住宅、小安門住宅、飯詰住宅など	13	68	13,890.19	
公園施設	各種公園施設	大台野広場など	14	31	1,063.32	
	行政区公園施設	安城寺児童公園など	59	14	129.89	
	墓地公園	墓地公園	1	0	0.00	
その他施設	旧学校施設	旧千畑中学校など	4	23	12,464.00	
	公衆トイレ	土崎地区公衆トイレなど	7	7	173.95	
	自転車置場	後三年駅・飯詰駅各自転車置場	2	4	184.32	
	古紙回収施設	千畑など各古紙回収ステーション、古布回収倉庫	5	5	95.79	
	その他施設	キャペコ清水東屋など	9	12	4,550.05	

(2) 公共建築物の延床面積内訳

分類ごとの総延床面積に占める割合順で見ると、学校教育系施設が27.6%と最も大きく、次いでスポーツ・レクリエーション系施設が16.8%、行政系施設が12.5%、貸付施設などで構成するその他施設が12.2%となっています。

延床面積・施設数の主な増減理由は、社会教育施設では「佐藤家蔵『飛翔館』」の取得による増、その他施設では第三セクターの所有であった「名水市場湧太郎」の取得による増、町民文化施設では児童館等の地元行政区への無償譲渡及び解体による減で、平成28年度(2016年度)から令和2年度(2020年度)を比較すると、施設数9減、延床面積702.25㎡増となります。



図表 8 公共施設の分類別延床面積内訳
(出典)「固定資産台帳」より作成

類型	大分類	平成28年度末		令和2年度末		増減	
		施設数	延床面積 (㎡)	施設数	延床面積 (㎡)	施設数	延床面積 (㎡)
公共建築物	町民文化系施設	34	12,688.24	24	11,764.21	-10	-924.03
	社会教育系施設	4	5,721.35	5	5,841.39	1	120.04
	スポーツ・レクリエーション系施設	22	23,998.47	22	23,998.47	0	0.00
	産業系施設	8	7,693.62	8	7,740.45	0	46.83
	学校教育系施設	10	39,570.21	10	39,570.21	0	0.00
	保健福祉系	3	2,540.95	3	2,540.95	0	0.00
	医療施設	2	1,323.36	2	1,323.36	0	0.00
	行政系施設	38	17,936.58	38	17,945.82	0	9.24
	公営住宅	13	13,948.03	13	13,890.19	0	-57.84
	公園施設	74	1,193.21	74	1,193.21	0	0.00
	その他施設	27	15,997.95	27	17,505.96	0	1,508.01
合計		235	142,611.97	226	143,314.22	-9	702.25

図表 9 公共施設等総合管理計画改訂前後の施設数及び延床面積の比較
(出典)「固定資産台帳」より作成

(3) 公共施設の一覧

町の公共建築物は下記のとおりです。当町では、「美郷町公共施設等最適化実施計画(R1策定)」を策定し、用途変更や解体等の最適化を進めています。なお、備考○印の施設は最適化対象施設で、詳細については「5 施設分類ごとの管理に関する基本的な方針」に記載します。

分類	施設名	延床面積 (㎡)	備考
町民文化系施設			
集会施設(大)			
	公民館	2,126.22	
	住民活動センター	1,014.77	
	北ふれあい館	3,155.44	
	中央ふれあい館(増築部)	37.85	
	南ふれあい館	1,402.82	
集会施設(中)			
	金沢西根コミュニティセンター	476.08	
	後三年コミュニティセンター	451.75	
	金沢コミュニティセンター	448.75	○
	飯詰コミュニティセンター	297.46	
	六郷東根コミュニティセンター	436.90	○
	鑓田コミュニティセンター	278.24	○
	本館コミュニティセンター	384.52	○
	上畑屋コミュニティセンター	132.20	
	土崎コミュニティセンター	193.34	
集会施設(小)			
	上鑓田集会所	115.50	○
	中鑓田集会所	77.55	○
	下鑓田集会所	0.00	○
	外川原部落会館	0.00	○
	関田児童館	82.50	○
	作山児童館	73.30	○
	沢目児童館	0.00	○
	西琴児童館	0.00	○
	田ノ尻児童館	76.68	○
	旭町児童館	0.00	○
	紀の国児童館	0.00	○
	馬町児童館	100.39	○
	新町児童館	0.00	○
	西部児童館	0.00	○
	八卦児童館	103.30	○
	山本児童館	69.50	○
	石神児童館	0.00	○
	野際児童館	105.00	○
	野荒町児童館	0.00	○
	大島会館	162.00	○

分類	施設名	延床面積 (㎡)	備考
社会教育系施設			
社会教育施設			
	学友館	1,436.26	
	坂本東嶽邸	713.46	
	旧郷土資料館	618.63	○
	歴史民俗資料館	2,952.00	
	佐藤家蔵「飛翔館」	121.04	
スポーツ・レクリエーション系施設			
体育館施設			
	北体育館	1,519.00	
	中央体育館	1,910.85	
	南体育館	1,939.65	
	総合体育館リリオス	5,271.81	
温泉施設			
	千畑温泉サン・アール	2,248.07	
	六郷温泉あったか山	1,779.03	
	湯とびあ雁の里温泉	1,165.35	
宿泊交流施設			
	宿泊交流館ワケアス	2,478.96	
スポーツ施設			
	武道館	332.96	
	北運動広場	79.50	○
	屋内スポーツ館	786.67	
	サン・スポーツランド千畑	1,057.68	
	プールパークみさと	417.03	
	美郷町野球場	676.87	
	六郷東根運動広場	20.00	○
	自転車競技場	898.31	
	大台野広場(グラウンドゴルフ場など)	394.64	
	あったか山グリーンパーク	50.55	
	南運動公園	211.79	
	雁の里山本公園(パークゴルフ場など)	719.75	
	カントリーパーク野球場	20.00	○
	南野球場	20.00	○
産業系施設			
直売等施設			
	千畑生産物直売所(紫織里)	492.72	○
	あったか山直売所	149.06	
	道の駅美郷	809.75	
	手づくり工房湧子ちゃん	468.00	
	ニテコ名水庵	381.18	
堆肥等処理施設			
	堆肥センター	4,355.44	
	アクティセンター	922.00	

分類	施設名	延床面積 (㎡)	備考
研修・交流施設			
	仏沢交流施設	162.30	○
学校教育系施設			
学校施設			
	美郷中学校	9,931.69	
	千畑小学校	5,198.00	
	六郷小学校	5,738.05	
	仙南小学校	7,190.00	
給食施設			
	北学校給食センター	1,212.32	
	南学校給食センター	856.88	
認定こども園施設			
	千畑なかよし園	3,884.93	
	六郷わくわく園	2,384.00	
	仙南すこやか園	3,056.26	
その他施設			
	みさとこども館	118.08	
保健・福祉系施設			
健康指導施設			
	保健センター	820.54	
老人福祉施設			
	老人福祉センター(中央ふれあい館一部)	904.56	
	雁が音苑(湯とびあ雁の里温泉一部)	815.85	
医療系施設			
医療施設			
	千畑クリニック	939.11	
	仙南診療所	384.25	
行政系施設			
行政事務所施設			
	役場庁舎	5,781.74	
他機関使用施設			
	旧中央行政センター	2,500.31	○
	旧南行政センター	3,437.14	○
除雪施設			
	北除雪センター	1,478.92	
	中央除雪センター	709.68	
	南除雪センター	1,212.42	
車庫施設			
	千畑格納庫	336.61	
	旧南行政センター通園バス格納庫	301.00	
	みさと福祉センター車庫	168.30	
	資材置場車庫	97.20	
	スクールバス車庫	332.96	
	仙南通学通園バス車庫	241.50	

分類	施設名	延床面積 (㎡)	備考
消防施設			
	第1分団 第1防災コミュニティセンター	49.56	
	第1分団 第2防災コミュニティセンター	49.56	
	第1分団 防災資機材格納庫(丸森下)	23.18	
	第2分団 第3防災コミュニティセンター	49.56	
	第2分団 防災資機材格納庫(上野乙)	23.18	
	第2分団 防災資機材格納庫(八幡殿)	23.18	
	第3分団 消防ポンプ庫置場(高田)	12.88	
	第3分団 消防ポンプ庫置場(高野)	12.96	
	第3分団 第4防災コミュニティセンター	49.56	
	第3分団 第5防災コミュニティセンター	49.56	
	第4分団 第6防災コミュニティセンター	63.62	
	第4分団 第9防災コミュニティセンター	63.62	
	第5分団 第7防災コミュニティセンター	63.61	
	第6分団 第8防災コミュニティセンター	63.62	
	第7分団 消防用機械器具置場	28.91	
	第7分団 第10防災コミュニティセンター	40.49	
	第7分団 第11防災コミュニティセンター	40.49	
	第8分団 消防機械器具置場(長束森)	23.13	
	第8分団 消防用機械器具置場(籠林)	29.74	
	第8分団 第12防災コミュニティセンター	40.49	
	第9分団 消防用機械器具置場(下森沢)	28.91	
	第9分団 消防用機械器具置場(菅谷地)	28.91	
	第9分団 第13防災コミュニティセンター	40.49	
	第9分団 第14防災コミュニティセンター	40.49	
	第9分団 第2(本田)消防センター	21.48	
	美郷町水防倉庫	386.86	○
公営住宅			
公営住宅			
	後三年駅前住宅	237.96	○
	後三年住宅	541.23	
	野荒町住宅	1,151.82	
	今泉住宅	89.43	○
	飯詰駅前住宅	231.36	○
	作山住宅	407.42	○
	熊野住宅	2,774.26	
	上鑓田町営住宅	670.38	
	安楽寺住宅	831.90	
	小安門住宅	4,220.34	
	あかつき住宅	666.28	
	塚住宅	1,048.38	
	塚Ⅱ住宅	1,019.43	

分類	施設名	延床面積 (m ²)	備考
公園施設			
各種公園施設			
	大台野広場	123.39	
	一丈木公園	0.00	
	仏沢公園	0.00	
	せせらぎ公園	0.00	
	平場の森	0.00	
	わくわく広場	0.00	
	潟尻公園	0.00	○
	観光案内休憩広場	100.01	
	かまくら畑公園	14.9	
	雁の里山本公園	185.93	
	町民の森	132.17	
	あらしな公園	301.67	○
	カントリーパーク	174.25	○
	中央公園	31.00	
行政区公園施設			
	安城寺児童公園	5.69	
	一本杉児童公園	5.69	
	大島児童公園	0.00	
	畑屋湧水池公園	0.00	
	野際湧水公園	16.20	
	寺町親水公園	0.00	
	本堂城回公園	0.00	
	元本堂公園	0.00	
	土崎公園	0.00	
	安城寺公園	0.00	
	黒沢公園	0.00	
	大畑公園	0.00	
	湯竹公園	0.00	
	百目木公園	15.25	
	上畑屋公園	15.00	
	小荒川公園	0.00	
	下鍵田公園	33.48	
	明田地公園	0.00	
	沢目公園	2.30	
	作山公園	0.00	
	田ノ尻公園	0.00	
	本館公園	6.25	
	関田公園	17.64	
	二ツ柳公園	0.00	
	野際公園	0.00	
	元村公園	0.00	
	寺田公園	0.00	

分類	施設名	延床面積 (㎡)	備考
	野荒町公園	0.00	
	谷地中公園	12.39	
	前郷公園	0.00	
	森沢公園	0.00	
	後三年公園	0.00	
	上千間谷地公園	0.00	
	水上公園	0.00	
	上深井児童遊園地	0.00	
	菅谷地児童遊園地	0.00	
	笹巻児童遊園地	0.00	
	石町児童遊園地	0.00	
	今泉児童遊園地	0.00	
	百目木児童遊園地	0.00	
	下千間谷地児童遊園地	0.00	
	町田児童遊園地	0.00	
	長岡森児童遊園地	0.00	
	茨島児童遊園地	0.00	
	下前郷児童遊園地	0.00	
	石神児童遊園地	0.00	
	明田地児童遊園地	0.00	
	吉川記念公園	0.00	
	天神堂児童遊園地	0.00	
	新道児童遊園地	0.00	
	上中野町児童遊園地	0.00	
	谷地中児童遊園地	0.00	
	大久保児童遊園地	0.00	
	橋本児童遊園地	0.00	
	上森沢児童遊園地	0.00	
	万願寺児童遊園地	0.00	
	四ツ谷新田児童遊園地	0.00	
	扇田児童遊園地	0.00	
	雁の里公園	0.00	
墓地公園			
	墓地公園	0.00	
その他施設			
旧学校施設			
	旧千畑中学校(旧特別教室部分)	419.00	○
	旧六郷東根小学校	4,372.00	○
	旧仙南西小学校	4,037.00	○
	旧金沢小学校	3,636.00	○
公衆トイレ			
	ふれあい広場	19.87	
	土崎地区公衆トイレ	21.07	
	本堂地区公衆トイレ	21.07	

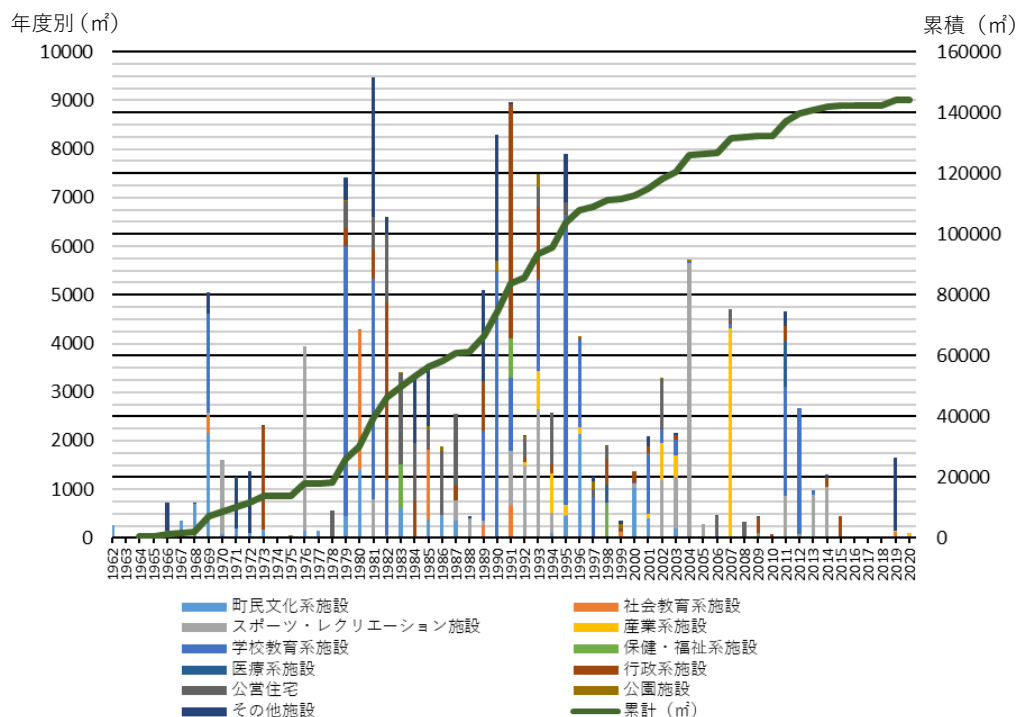
分類	施設名	延床面積 (㎡)	備考
	塚地区公衆トイレ	30.98	
	一丈木地区公衆トイレ	31.39	
	米町公衆トイレ	24.79	
	馬町公衆トイレ	24.78	
自転車置場			
	後三年駅自転車置場	96.48	
	飯詰駅自転車置場	87.84	
古紙回収施設			
	古布回収倉庫	56.95	
	千屋古紙回収ステーション	12.30	
	六郷中央古紙回収ステーション	10.37	
	六郷東根古紙回収ステーション	5.25	
	後三年古紙回収ステーション	10.92	
その他施設			
	キャペコ清水東屋	13.20	
	大工馬洗清水東屋	13.20	
	仏沢機械保管倉庫	81.41	
	美郷中学校セミナーハウス	1,874.00	○
	旧千屋駐在所車庫	0.00	○
	旧美郷町商工会館	276.79	
	千屋小学校前バス待合所	3.31	
	旧中央公園プール管理棟	313.28	○
	旧六郷陸上競技場	472.90	
	名水市場湧太郎	1,501.96	○

※「固定資産台帳」より作成

(3) 延床面積(施設保有量)の状況と建築年別保有状況

総延床面積を見ると、1980年代前半、1990年代前半(バブル崩壊前後)の施設整備により、施設保有量が増大していることが伺えます。

建築年別に見ると、現在、大規模改修が必要となる築30年以上経過した建物(公共建築物)は42%ですが、今後急速に老朽化が進む見通し(10年後75%、20年後95%)となっています。



図表 10 延床面積(施設保有量)の状況と建築年別保有状況
(出典)「固定資産台帳」より作成

(4) 有形固定資産減価償却率

建築物の有形固定資産減価償却率は一般的に、「減価償却累計額÷取得価額」であらわされ、耐用年数に対してどの程度減価償却が進行しているかを把握することができます。有形固定資産減価償却率の平均的な値は35～50%程度といわれています。

当町の場合、令和2年度(2020年度)末時点で全体平均72.05%と高く、ほぼ全ての建築物で老朽化が進んでおり、公共施設の最適化は喫緊の課題ということになります。

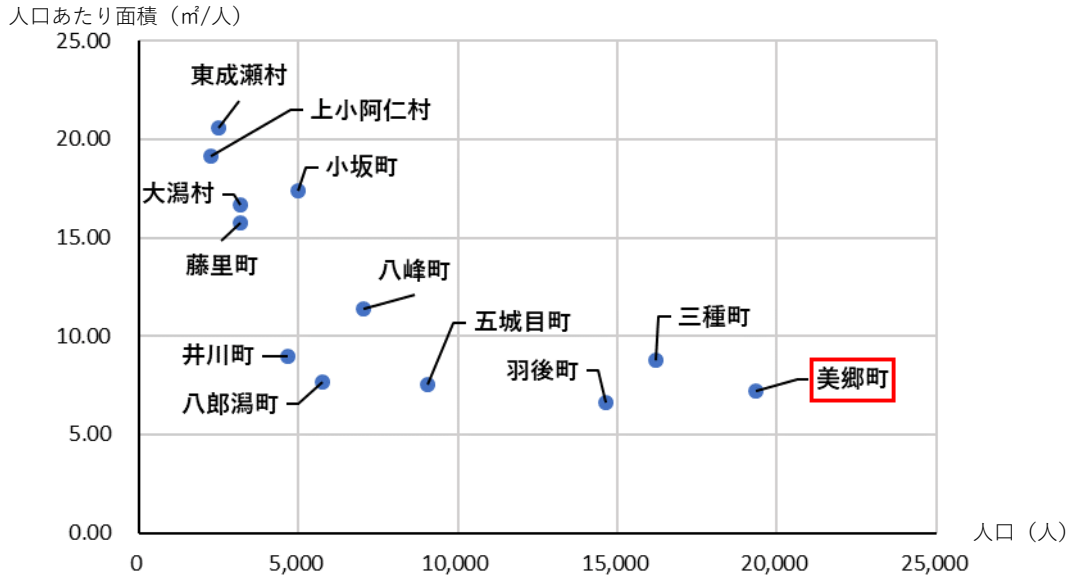
なお、社会教育施設について、平成30年度から令和元年度にかけて数値が下がっているのは、「佐藤家蔵『飛翔館』」を新規取得によるものです。

大分類	有形固定資産減価償却率				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
町民文化系施設	71.13%	72.10%	75.71%	76.40%	79.42%
社会教育系施設	75.53%	77.19%	78.85%	70.30%	72.52%
スポーツ・レクリエーション系施設	53.41%	55.38%	57.04%	59.17%	61.27%
産業系施設	63.47%	66.86%	70.00%	71.11%	70.40%
学校教育系施設	62.20%	64.53%	66.75%	68.97%	71.18%
保健福祉系	48.36%	50.48%	52.60%	54.71%	56.83%
医療施設	40.06%	43.41%	46.77%	50.13%	53.49%
行政系施設	64.65%	66.68%	68.83%	70.96%	73.04%
公営住宅	75.43%	77.70%	79.90%	82.09%	84.14%
公園施設	94.52%	94.52%	94.52%	94.52%	94.52%
その他施設	76.63%	79.60%	80.76%	83.46%	84.47%
全体	64.31%	66.49%	68.53%	70.07%	72.05%

図表 11 有形固定資産減価償却率の推移
(出典)「固定資産台帳」より作成

(5) 人口一人あたりの公共建築物延床面積

現在の施設保有量を、町民一人あたりに換算すると、7.54㎡(令和3年1月1日現在 19,018人)となります。秋田県内の町村と比較したものが下記の図で、全体的に人口が少ない町村では一人あたりの面積が大きく、人口が多い町村では一人あたりの面積が少なくなっていることがわかります。



図表 12 秋田県内の町村別人口一人あたりの公共建築物床面積
 (出典)「公共施設状況調経年比較表」(総務省)、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」(総務省)より作成。※延床面積は令和2年3月31日時点。人口は令和2年1月1日住民基本台帳より。

3-2 インフラ等の状況

(1) インフラ等の概要

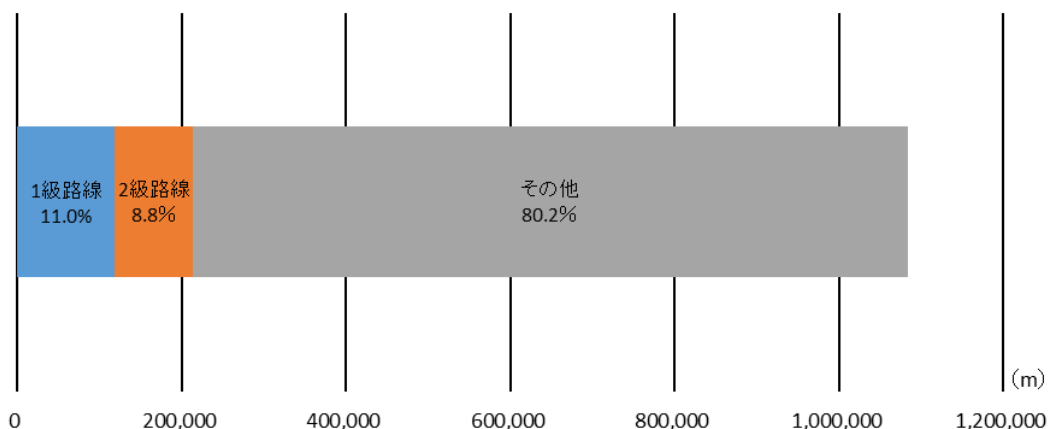
主なインフラは、道路、橋梁、上水道施設、下水道施設、農業集落排水施設などとなっています。

種別		数量等	
道路	町道	1級町道	44路線 119,079m
		2級町道	64路線 95,369m
		その他	2,353路線 868,569m
		合計	2,461路線 1,083,017m
	農道	11路線 7,190m	
	林道	19路線 18,169m	
橋梁		380橋	
上水道施設	浄水場、取水場	16カ所	管渠 295,956m
下水道施設	処理施設	1カ所	管渠 36,246m
農業集落排水施設	処理施設	6カ所	管渠 55,292m

図表 12 インフラ等の概要

(2) 道路

町道(幹線町道)は、国道や県道とともに幹線道路網を構築し、その重要度、交通量、交通の特性から、1級町道(11%)、2級町道(8.8%)、その他(80.2%)に分類されています。



図表 13 等級別の状況

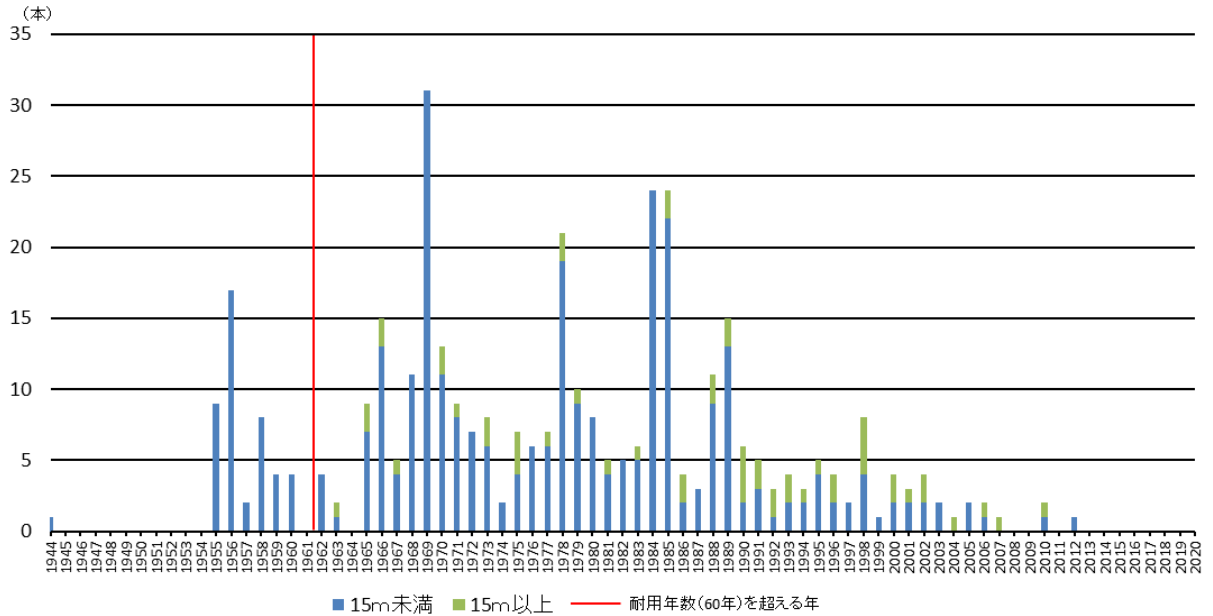
舗装道路は、気候や通行車両の種類等により劣化の進行が一律でないため、点検パトロールを踏まえ、損傷が著しくなってから補修を行う「事後保全型」の維持管理を行っています。

冬期間は、安全な交通を確保するための道路除排雪作業が必要不可欠であり、現在約465kmがその対象となっています。

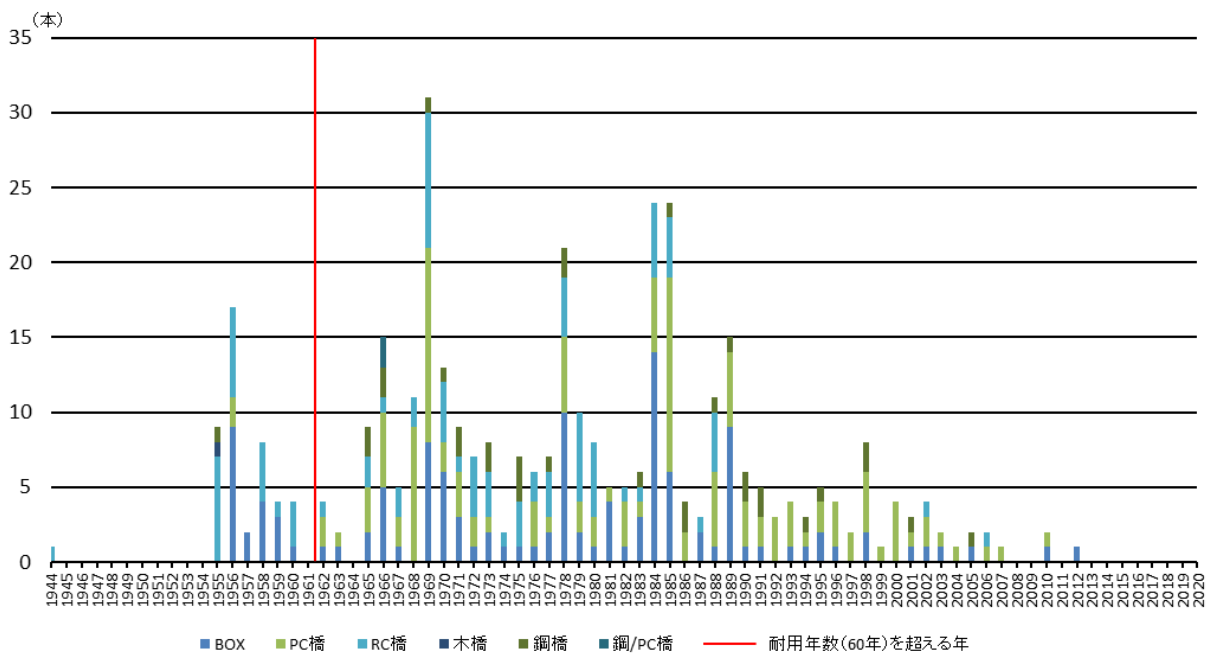
(3) 橋梁

橋梁は、広範囲に水田が広がる地域であるため、川や水路を渡るために利用する中小規模の橋梁が多くを占めています。

近年ほとんど新規整備を行っておらず、長寿命化やコスト縮減などを主目的とした「美郷町橋梁長寿命化修繕計画(R3改訂)」に基づいて修繕等を行っています。



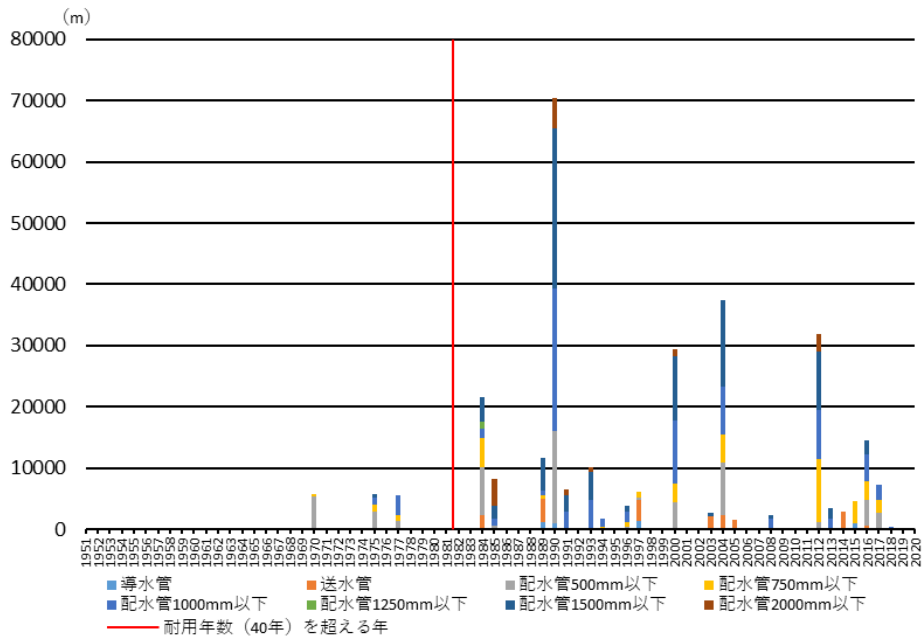
図表 14 橋梁の整備状況(延長別)



図表 15 橋梁の整備状況(構造別)

(4) 上水道

合併前の旧町村における整備が重なった時期も見られるため、施設の更新に係る費用の局所的な増大が予測されます。



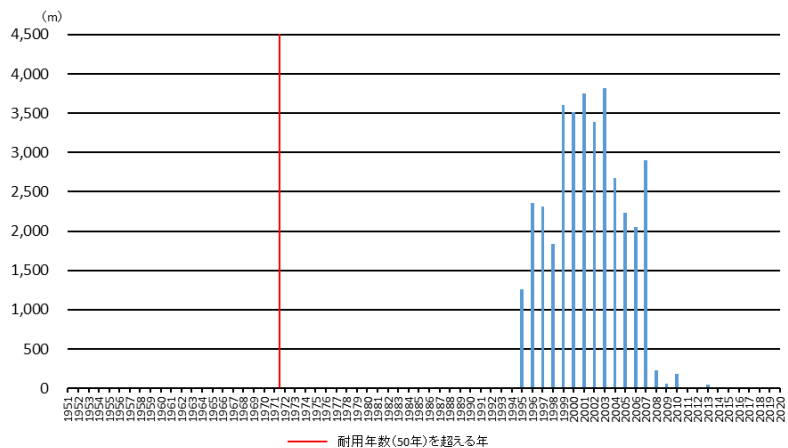
図表 16 上水道の整備状況

(5) 下水道

短期間で整備されたインフラであるため、耐用年数を迎えると更新時期が集中することが予測されます。

(公共下水道)

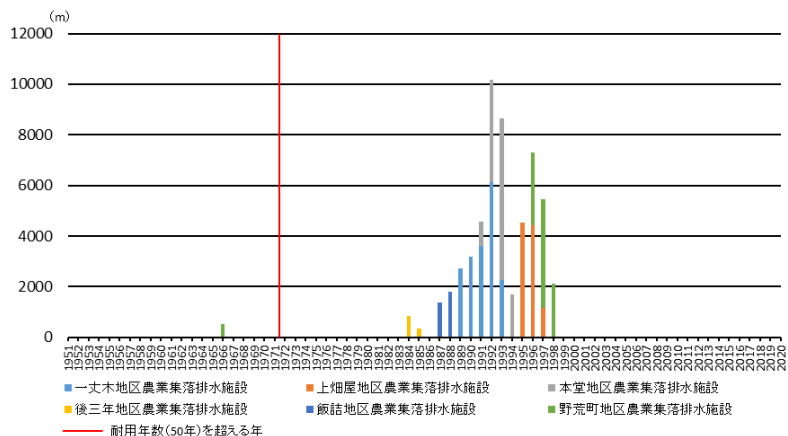
1990年代半ばから、約10年で集中的に整備された比較的新しいインフラとなっています。



図表 17 公共下水道の整備状況

(農業集落排水)

1980年代後半から、約10年で集中的に整備されたインフラとなっています。



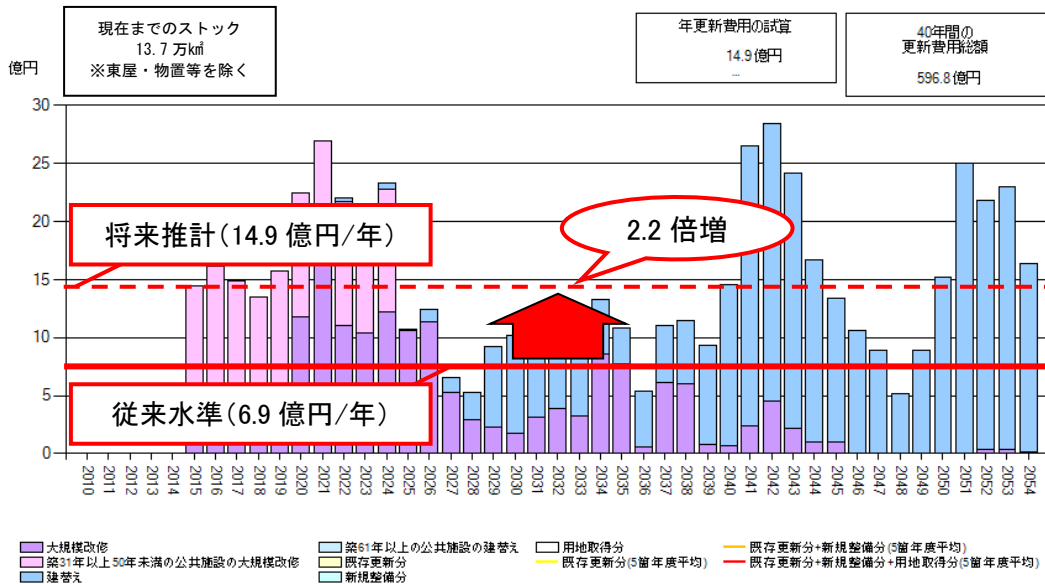
図表 18 農業集落排水の整備状況

3-3 将来の更新費用の見通し

更新費用は、建物(公共建築物)、道路、橋梁、簡易水道、下水道(公共下水道、農業集落排水)を対象に、総務省より提供されている公共施設更新費用試算ソフトを用いて試算します。

(1) 建物(公共建築物)の試算結果

現在保有する建物(公共建築物)を今後も保有し続けたと仮定した場合、必要となる更新費用等の将来コストは、40年間で596.8億円、年平均で14.9億円となり、従来水準(※)6.9億円の2.2倍に相当します。



図表 19 更新費用(建物)の見通し

< 試算条件 >

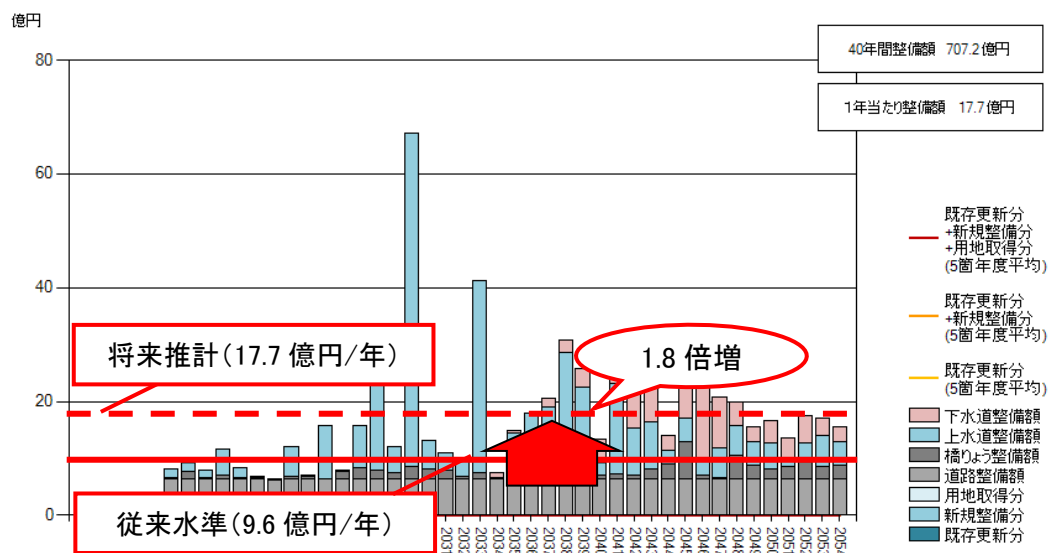
大規模改修	実施年数: 建設後 30年(修繕期間 2年) ※現時点で積み残している大規模改修(割当期間 10年)
建替え	実施年数: 建設後 60年(建替期間 3年)

施設類型	大規模改修	建替え
町民文化系施設、社会教育系施設 産業系施設、医療施設、行政系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、その他施設	20 万円/㎡	36 万円/㎡
学校教育系施設、公園施設	17 万円/㎡	33 万円/㎡
公営住宅	17 万円/㎡	28 万円/㎡

(※)従来水準…町村合併後の普通建設事業費平均

(2) インフラの試算結果

現在保有するインフラを今後も維持管理し続けた場合、必要となる更新費用等の将来コストは、40年間で707.2億円、年平均で17.7億円となり、従来水準9.6億円の1.8倍に相当します。



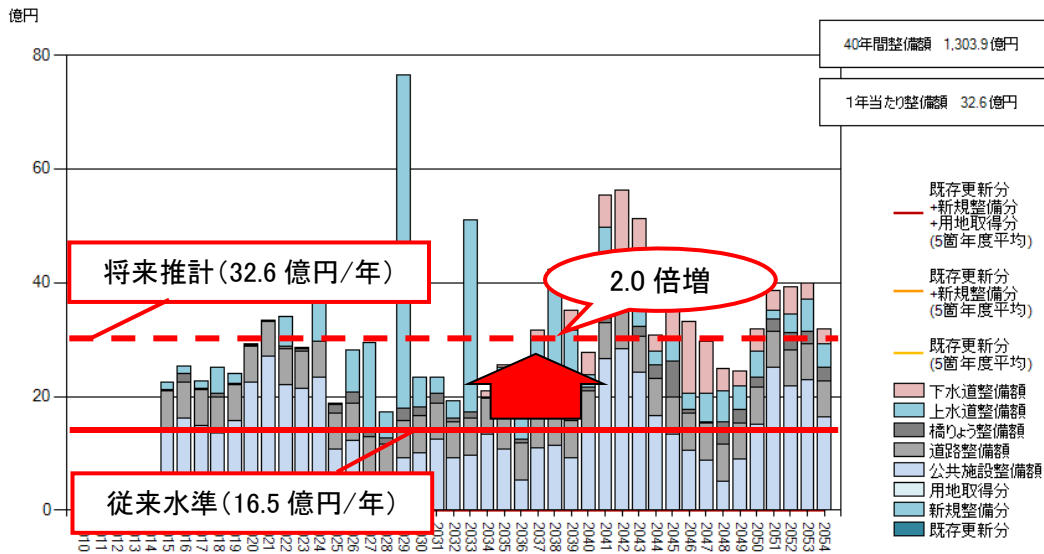
図表 20 更新費用(インフラ)の見通し

<試算条件>

道路 30年更新	高級アスファルト	11,100 円/m ²
	簡易アスファルト・コンクリート	7,700 円/m ²
	砂利道	0 円/m ²
橋梁 60年更新	PC橋、RC橋、石橋、木橋、その他	425 千円/m ²
	鋼橋	500 千円/m ²
上水道 40年更新	300mm以下	100 千円/m
下水道 50年更新	管種別(塩ビ管)	124 千円/m
	管径別(~250mm)	61 千円/m
	管径別(250mm~500mm)	116 千円/m

(3) 将来の更新費用全体

今後40年間の更新費用の総額は、1,303.9億円、年平均で32.6億円となり、従来水準16.5億円の2.0倍に相当します。



図表 21 更新費用(全体)の見通し

(4) 町民1人当たり負担額

今後40年間の更新費用から町民1人当たり負担額の年平均を試算すると、従来水準87,195円に対し、将来推計330,001円となり、3.8倍に相当します。

		従来水準		将来推計			倍率 B/A
		単年平均		累計 億円	単年平均		
		億円	円/人(A)		億円	円/人(B)	
普通建設事業費	建物(公共建築物)	6.9	36,464	596.8	14.9	151,043	4.1
	インフラ	9.6	50,732	707.1	17.7	178,958	3.5
	一般会計	7.0	36,992	316.6	7.9	80,128	2.2
	道路	5.2	27,480	257.0	6.4	65,044	2.4
	橋梁等	1.8	9,512	59.6	1.5	15,084	1.6
	特別会計	2.6	13,740	390.5	9.8	98,831	7.2
	上水道	2.0	10,569	292.9	7.3	74,129	7.0
	下水・集排	0.6	3,171	97.6	2.4	24,701	7.8
	合計	16.5	87,195	1303.9	32.6	330,001	3.8

※ A欄・B欄の算定基礎となる人口は、美郷版人口ビジョンの数値を使用しています。

A欄: 18,923人(2020年)

B欄: 9,878人(2060年)

図表 22 人口減少を考慮した将来負担の推計

4 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

4-1 計画期間

本計画は、中長期的な視点が必要であることから、計画期間を平成29年度から令和8年度までの10年間とします。なお、今後の財政状況や所有する資産などの変化に応じて、計画期間内であっても適宜必要な見直しを行うこととします。

4-2 全庁的な取組体制の構築

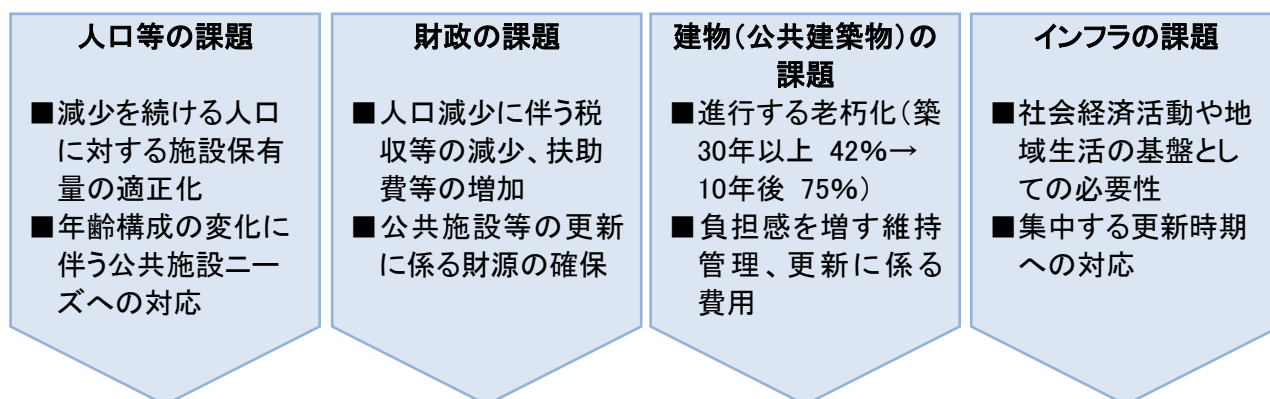
公共施設等マネジメントを継続的に推進するため、各施設所管課が連携するとともに、全庁的な推進体制を構築します。

また、公共施設に係る情報は、公会計に係る固定資産台帳の整備に併せ管理手法を検討し、庁内での情報共有を図ります。

4-3 公共施設等の管理に係る課題と考え方の整理

(1) 公共施設等の管理に係る課題

美郷町の現状から、次のような課題が考えられます。



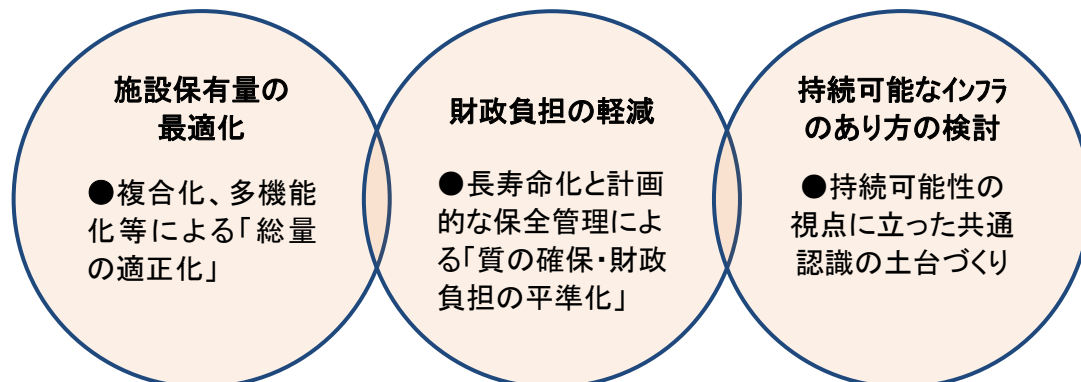
(2) 課題に対する基本的認識

こうした状況を踏まえ、次のような基本的認識を共有する必要があります。

公共施設等を現状のまま維持していくことは困難ではないか

(3) 課題解決へ向けたポイント

課題解決へ向けた歩みを進めるに当たり、次のようなポイントを共通認識として整理します。



4-4 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

(1)点検・診断等の実施方針

- ・定期的に経年劣化の状況等を点検し、不具合箇所の早期発見による機能・性能の維持に努めていきます。

(2)維持管理・修繕・更新等の実施方針

- ・「計画保全」の考えを取り入れ、健全な状態を維持しながら長寿命化を図ることで、ライフサイクルコストの縮減・平準化を図っていきます。
- ・更新等については、必要な公共施設に限り行うこととし、更新する際は、他の施設の活用、複合化等を含め、最も効果的・効率的な手法を検討していきます。

(3)安全確保の実施方針

- ・点検・診断の結果により、劣化等による事故の危険性が高い公共施設等については、応急措置を実施するとともに、早期に修繕を実施していきます。
- ・老朽化等により、安全確保が技術的にできない施設、改修コストがかかりすぎる施設などについては、利用状況を踏まえ、施設の供用廃止等を検討していきます。

(4)耐震化の実施方針

- ・特定建築物の耐震化は100%を達成していますが、特定建築物にあたらぬ施設についても平常時の利用者の安全確保、並びに災害時には避難、救護等の防災拠点となりうることを考慮し、必要に応じて耐震化を図ります。

(5)長寿命化の実施方針

- ・将来にわたって利用する公共施設等については、「計画保全(計画的な修繕・改修)」などによる長寿命化を推進し、安全性・機能性を確保していきます。

(6)ユニバーサルデザイン化の推進方針

- ・誰もが安心・安全に利用しやすい施設とするために、公共施設等の改修・更新等を行う際には、利用者ニーズや施設の状態を踏まえ、ユニバーサルデザイン化を進めます。

(7)統合や廃止の推進方針

- ・「美郷町公共施設等最適化実施計画」を踏まえ、施設ごとに取り巻く状況を随時把握しながら、統合や廃止、複合化等による効率的な公共施設等の配置及び住民ニーズの変化へ対応していきます。

(8)総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

- ・全庁横断的な取組体制である「美郷町公共施設等最適化実施計画推進会議」での情報共有・報告等のほか、施設利用団体代表者等で構成する「美郷町公共施設等最適化実施計画策定外部委員会」での協議・検討等を行うとともに、将来のまちのあり方を定めた最上位計画「美郷町総合計画」を中心に町の関連計画との整合性を図り、総合的かつ計画的な施設管理を進めます。

4-5 PDCAサイクルの推進方針

- ・本計画の見直しを着実に進めていくために、PDCAサイクルを活用した業務サイクルを構築することを推進します。

5 施設分類ごとの管理に関する基本的な方針

(1) 最適化の対象としない施設について

「美郷町公共施設等最適化実施計画(R1策定)」において、以下の施設はそれぞれ各地域の拠点施設であること、既に統合済みであること、設置目的に沿った有効な使用がされていること等の理由から、最適化の対象とはせず、「これまでと同様の取り扱いとする(施設の継続)」としています。ただし、施設を取り巻く状況等に変化が生じた場合は見直しを随時行います。

分類		施設名
大分類	小分類	
町民文化系施設	集会施設(大)	公民館、住民活動センター、北ふれあい館、中央ふれあい館(増築部)、南ふれあい館
スポーツ・レクリエーション系施設	体育館施設	北体育館、中央体育館、南体育館、総合体育館リオス
	温泉施設	千畑温泉サン・アール、六郷温泉あつたか山、湯とぴあ雁の里温泉
	宿泊交流施設	宿泊交流館ワクアス
産業系施設	堆肥等処理施設	堆肥センター、アクティセンター
学校教育系施設	学校施設	美郷中学校、千畑小学校、六郷小学校、仙南小学校
	給食施設	北学校給食センター、南学校給食センター
	認定こども園施設	千畑なかよし園、六郷わくわく園、仙南すこやか園
	その他施設	みさとこども館
保健・福祉系施設	健康指導施設	保健センター
	老人福祉施設	老人福祉センター(中央ふれあい館一部)、雁が音苑(湯とぴあ雁の里温泉一部)
医療系施設	医療施設	千畑クリニック、仙南診療所
行政系施設	行政事務所施設	役場庁舎
	除雪施設	北除雪センター、中央除雪センター、南除雪センター
公園施設	行政区公園施設	安城寺児童公園、一本杉児童公園、大島児童公園、畑屋湧水池公園、野際湧水公園、寺町親水公園、本堂城回公園、元本堂公園、土崎公園、安城寺公園、黒沢公園、大畑公園、湯竹公園、百目木公園、上畑屋公園、小荒川公園、下鍵田公園、明田地公園、沢目公園、作山公園、田ノ尻公園、本館公園、関田公園、二ツ柳公園、野際公園、元村公園、寺田公園、野荒町公園、谷地中公園、前郷公園、萩沢公園、後三年公園、上千間谷地公園、水上公園、上深井児童遊園地、菅谷地児童遊園地、笹巻児童遊園地、石町児童遊園地、今泉児童遊園地、百目木児童遊園地、下千間谷地児童遊園地、町田児童遊園地、長岡森児童遊園地、茨島児童遊園地、下前郷児童遊園地、石神児童遊園地、明田地児童遊園地、吉川記念公園、天神堂児童遊園地、新道児童遊園地、上中野町児童遊園地、谷地中児童遊園地、大久保児童遊園地、橋本児童遊園地、上萩沢児童遊園地、万願寺児童遊園地、四ツ谷新田児童遊園地、扇田児童遊園地、雁の里公園
	墓地公園	墓地公園
その他施設	公衆トイレ	ふれあい広場、土崎地区公衆トイレ、本堂地区公衆トイレ、塚地区公衆トイレ、一丈木地区公衆トイレ、米町公衆トイレ、馬町公衆トイレ
	自転車置場	後三年駅自転車置場、飯詰駅自転車置場
	古紙回収施設	古布回収倉庫、千屋古紙回収ステーション、六郷中央古紙回収ステーション、六郷東根古紙回収ステーション、後三年古紙回収ステーション

(2)最適化の対象とする施設について

「美郷町公共施設等最適化実施計画(R1策定)」に基づき、用途変更や解体等の最適化を進めている施設は以下のとおりです。ただし、施設を取り巻く状況等に変化が生じた場合は、最適化実施計画の見直しを随時行います。

① 町民文化系施設

①-1 集会施設(中)

対象施設	金沢西根コミュニティセンター、後三年コミュニティセンター、金沢コミュニティセンター、飯詰コミュニティセンター、六郷東根コミュニティセンター、鑓田コミュニティセンター、本館コミュニティセンター、上畑屋コミュニティセンター、土崎コミュニティセンター
最適化の内容	・鑓田コミュニティセンター、本館コミュニティセンター、六郷東根コミュニティセンター、金沢コミュニティセンターについて、2019年から公的団体等の事務所機能の移転を協議・調整し、2020年に本館コミュニティセンターにシルバー人材センター、金沢コミュニティセンターに土地改良区の手事務所を移転しました。 ・これら以外の施設については、地域において代替施設の数が少ないこと等から、これまでと同様の取り扱いとします。

①-2 集会施設(小)

対象施設	上鑓田集会所、中鑓田集会所、下鑓田集会所、外川原部落会館、関田児童館、作山児童館、沢目児童館、西琴児童館、田ノ尻児童館、旭町児童館、紀の国児童館、馬町児童館、新町児童館、西部児童館、八卦児童館、山本児童館、石神児童館、野際児童館、野荒町児童館、大島会館
最適化の内容	・全ての施設について、2019年に地元行政区に対して施設の無償譲渡引受けの意向確認を行いました。引受け意向のあった施設について、2020年に耐震診断を実施し、耐震基準を満たした下鑓田集会所、外川原部落会館、沢目児童館、西琴児童館、旭町児童館、紀の国児童館、新町児童館、西部児童館、石神児童館、野荒町児童館は同年地元行政区に無償譲渡しました。耐震基準を満たさなかった中鑓田集会所、関田児童館、作山児童館、山本児童館は、2021年に耐震補強工事を行い同年地元行政区に無償譲渡しました。引受け意向の無かった上鑓田集会所、田ノ尻児童館、馬町児童館、八卦児童館は2021年に解体工事を実施しました。

② 社会教育系施設

②-1 社会教育施設

対象施設	学友館、坂本東嶽邸、旧郷土資料館、歴史民俗資料館、佐藤家蔵「飛翔館」
最適化の内容	・既に施設機能を廃止している旧郷土資料館については、収蔵庫として使用します。 ・学友館、坂本東嶽邸、歴史民俗資料館、佐藤家蔵「飛翔館」は、設置目的に沿った有効な使用となっているため、これまでと同様の取り扱いとします。

③ スポーツ・レクリエーション系施設

③-1 スポーツ施設

対象施設	武道館、北運動広場、屋内スポーツ館、サン・スポーツランド千畑、プールパークみさと、美郷町野球場、六郷東根運動広場、自転車競技場、大台野広場(グラウンドゴルフ場など)、あつたか山グリーンパーク、南運動公園、雁の里山本公園(パークゴルフ場など)、カントリーパーク野球場、南野球場
最適化の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・北運動広場ゲートボール場施設及びカントリーパーク野球場は、利用者が非常に少ないため、2020年に条例を改正し施設機能を廃止、2021～2022年に施設解体工事を実施しました。 ・六郷東根運動広場、南野球場は、同様の施設機能を果たす他の施設間での利用調整を検討し、再評価時に存廃を検討します。 ・これら以外の施設については、設置目的に沿った有効な使用となっているため、これまでと同様の取り扱いとします。

④ 産業系施設

④-1 直売等施設

対象施設	千畑生産物直売所(紫織里)、あつたか山直売所、道の駅美郷、手づくり工房湧子ちゃん、ニテコ名水庵
最適化の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・千畑生産物直売所(紫織里)は、現状において施設機能を果たしていないため、美郷町観光振興計画における観光拠点施設等への用途変更を行います。 ・これ以外の施設は、設置目的に沿った有効な使用となっているため、これまでと同様の取り扱いとします。

④-2 研修・交流施設

対象施設	仏沢交流施設
最適化の内容	・仏沢交流施設は、利用者が非常に少ないため、施設機能を廃止して施設の用途変更を行います。

⑤ 行政系施設

⑤-1 他機関使用施設

対象施設	旧中央行政センター、旧南行政センター
最適化の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・旧中央行政センターは、まちなか活性化に資する利用意向がある新たな団体への貸し出しや普通財産として譲渡を検討します。利用を希望する企業や個人については、2021年10月から2022年7月にかけて公募を行います。応募が無い場合は解体し、まちなか活性化に資する利用方法を検討します。 ・旧南行政センターは、現状の入居団体が契約満了後に退居する見込みであることから、退去後の空きスペースを書類保管施設として使用します。なお、書類保管施設については、公文書公開機能を視野に、公文書館としての実現可能性を検討します。

⑤-2 車庫施設

対象施設	千畑格納庫、旧南行政センター通園バス格納庫、みさと福祉センター車庫、資材置場車庫、スクールバス車庫、仙南通学通園バス車庫
最適化の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・旧南行政センター通園バス格納庫、みさと福祉センター車庫は、現状の使用団体において今後も使用意向があるため、無償貸与等を検討します。 ・これら以外の施設については、設置目的に沿った有効な使用となっているため、これまでと同様の取り扱いとします。

⑤-3 消防施設

対象施設	第1分団第1防災コミュニティセンター、第1分団 第2防災コミュニティセンター、第1分団防災資機材格納庫(丸森下)、第2分団第3防災コミュニティセンター、第2分団防災資機材格納庫(上野乙)、第2分団防災資機材格納庫(八幡殿)、第3分団消防ポンプ庫置場(高田)、第3分団 消防ポンプ庫置場(高野)第3分団第4防災コミュニティセンター、第3分団第5防災コミュニティセンター、第4分団第6防災コミュニティセンター、第4分団第9防災コミュニティセンター、第5分団第7防災コミュニティセンター、第6分団第8防災コミュニティセンター、第7分団消防用機械器具置場、第7分団第10防災コミュニティセンター、第7分団第11防災コミュニティセンター、第8分団消防機械器具置場(長束森)、第8分団消防用機械器具置場(籠林)、第8分団第12防災コミュニティセンター、第9分団消防用機械器具置場(下森沢)、第9分団消防用機械器具置場(菅谷地)、第9分団第13防災コミュニティセンター、第9分団第14防災コミュニティセンター、第9分団第2(本田)消防センター、美郷町水防倉庫
最適化の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・美郷町水防倉庫は改修等の実施により施設の長寿命化を図り、防災物品等の保管施設としての使用を継続します。 ・これ以外の施設は、構成分団の再編成により、団員数等の精査を行っている段階のため、当面はこれまでと同様の取り扱いとします。

⑥ 公営住宅

⑥-1 公営住宅

対象施設	後三年駅前住宅、後三年住宅、野荒町住宅、今泉住宅、飯詰駅前住宅、作山住宅、熊野住宅、上罫田町営住宅、安楽寺住宅、小安門住宅、あかつき住宅、塚住宅、塚Ⅱ住宅
最適化の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・後三年駅前住宅、今泉住宅、飯詰駅前住宅、作山住宅は、施設の老朽化が著しいため、現状の入居者が全て退去した時点で施設機能を廃止し解体します。2020年には、飯詰駅前住宅において空き棟1棟を解体しました。 ・これら以外の施設については、設置目的に沿った有効な使用となっているため、これまでと同様の取り扱いとします。

⑦ 公園施設

⑦-1 各種公園施設

対象施設	大台野広場、一丈木公園、仏沢公園、せせらぎ公園、薬樹の森健康公園、わくわく広場、潟尻公園、観光案内休憩広場、かまくら畑公園、雁の里山本公園、町民の森、あらしな公園、カントリーパーク、中央公園
最適化の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・潟尻公園、カントリーパークは、利用者が非常に少ないため、2020年に条例を改正し施設機能を廃止、2021～2022年に施設解体工事を実施しました(潟尻公園は施設無し)。 ・あらしな公園は、2009年に施設機能を廃止済みで、残存している施設の解体等を検討します。 ・観光案内休憩広場は、集客力の向上と施設の充実を図るため、施設の一部に名水市場湧太郎内にある水文館機能を付与します。 ・これら以外の施設については、設置目的に沿った有効な使用となっているため、これまでと同様の取り扱いとします。

⑧ その他施設

⑧-1 旧学校施設

対象施設	旧千畑中学校(旧特別教室部分)、旧六郷東根小学校、旧仙南西小学校、旧金沢小学校
最適化の内容	全ての施設について、現状使用している団体に今後も施設の使用意向があるため、同団体への譲渡や無償貸与等を検討します。

⑧-2 その他施設

対象施設	キャベコ清水東屋、大工馬洗清水東屋、仏沢機械保管倉庫、美郷中学校セミナーハウス、旧千屋駐在所車庫、旧美郷町商工会館、千屋小学校前バス待合所、旧中央公園プール管理棟、旧六郷陸上競技場、中央ふれあい館(増築部)、名水市場湧太郎
最適化の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・旧中央公園プール管理棟は、施設の老朽化が著しいことから、施設機能を移転して解体します。施設機能の移転先は「美郷中学校セミナーハウス」等とすることを検討します。 ・美郷中学校セミナーハウスは、現状において利用実態がほとんどない宿泊棟部分の機能廃止を検討します。廃止後の空きスペースは発掘品等の保管施設として使用します。 ・旧千屋駐在所車庫は、2020年に現状の使用団体へ無償譲渡しました。 ・名水市場湧太郎は、稼働率や利用者ニーズ等を踏まえつつ、まちなか活性化に資するため、施設の一部(水文館)をテナント利用あるいは多目的利用に供することとします。それ以外のスペースは、基本的にこれまでと同様の使用形態としますが、一部においてサービス提供場所等の移動を検討します。 ・これら以外の施設については、設置目的に沿った有効な使用となっているため、これまでと同様の取り扱いとします。

(3) インフラについて

道路、橋りょう、上水道施設、下水道施設等のいわゆる「インフラ」については、別途「舗装長寿命化修繕計画」や「橋梁長寿命化修繕計画」、「アセットマネジメント計画」等により管理等を行います。